

平成28年度 事業報告書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

『事業概要』

平成28年度は、当研究所の中期ビジョンに基づき、重点4分野である「交通安全」、「交通円滑化」、「公共交通」、「環境・総合」を中心に取り組み、当初計画した22件の研究事業を予定どおり実施しました。なかでも「交通安全」分野においては、生活道路における交通安全対策に寄与する研究を継続するとともに、自動運転や高齢者の交通安全など、重要かつ先駆的な研究を実施しました。

自主研究では、自動運転普及がもたらす都市交通への影響研究、高齢運転者の法令違反特性及び防止対策に関する考察、日報データによるタクシー利用特性に関する研究、豊田市における貨物車の走行実態に関する基礎的研究、高齢者のモビリティ選択要因と支援方策に関する研究など10件を実施しました。

受託研究では、猿投台地域交通安全対策調査、豊田市歩道整備に関する交通事故・ヒヤリハットの整理、豊田市公共交通評価業務委託、交通需要マネジメント関連施策、立ち乗り型パーソナルモビリティの普及促進に向けた計画策定等業務委託など合計12件を実施しました。

報告会・セミナー等では、当研究所の設立25周年を記念して、研究成果報告会・講演会を実施しました。また、毎月開催している「豊田まちと交通勉強会（まちべん）」で市民との活発な意見交換を行いました。

研究成果の論文発表は、学術誌・学会等で40件行いました。また、これらの論文発表以外に、国内外において各種講演を25回行いました。

資料発行事業では、当研究所が実施した事業内容を市民に対して幅広く知らうために「25周年記念研究成果報告会・講演会開催記録」、機関紙「まちと交通」（55～58号）、「豊田都市交通研究所年報 平成28年度版」等を発行しました。

また、トラックと交通安全・環境フェアで、市内全小学校4年生と保護者を対象とした『ヒヤリハット調査』（平成26年度自主研究）の成果を、市民へ情報発信するとともに、調査・研究成果や活動内容を適時ホームページ上でも紹介するなど、広く社会に情報発信し、理解促進を図りました。

« 公益目的事業 »

1 調査研究（自主事業10件、受託事業12件）

(1) 交通安全分野（自主事業4件、受託事業6件）

① 自動運転普及がもたらす都市交通への影響研究（自主事業）

- ・自動運転の普及が都市交通にもたらす影響について、交通安全の関連テーマを中心に定性的・定量的に検討・評価し、自動運転時代の社会像（ビジョン）を提示することを目的に2箇年度の初年度として実施しました。
- ・本年度では、国内外の動向および倫理的視点からの整理、自動運転の機能を構成するA D A S（先進運転支援システム）の効果等を把握するためのW E Bアンケート調査等を実施した上で、愛知県内の実験にも参画し最新の動向を把握した上で、A D A Sの効果と普及に向けた課題、自動運転の受容性に影響する要因に関する分析を行いました。

② 市街地での規制速度遵守を促す環境整備に関する研究（自主事業）

- ・速度規制の実効性を高めるための環境整備に対する知見を得ることを目的に、平成27年研究のデータを活かした分析・整理を行い、現状の走行速度実態と幅員・沿道状況・道路線形などの道路特性や土地利用等の地区特性の関係を明らかにしました。

③ 県の特性を考慮した超高齢社会における交通安全対策に関する研究（自主事業）

- ・超高齢社会の到来を踏まえ、地域で異なる運転者の意識への対策による交通安全の推進可能性を検証することを目的に、交通事故の発生状況から都道府県の事故発生状況を分類し、様々な社会経済指標との関係を分析して、交通事故発生状況から見た都道府県の分類を試みました。

④ 高齢運転者の法令違反特性及び防止対策に関する考察（自主事業）

- ・高齢運転者の法令違反に影響を及ぼす路面状態等の周囲環境にある外部要因や、交差点事故類型と法令違反の関係性に着目した分析を行い、高齢者の法令違反防止策を検討してみました。

⑤ 豊田市交通事故データ調査委託 (受託事業 豊田市)

- ・平成27年中に豊田市内で発生した交通死傷事故データを整理して、過去のデータとの照合・結合を行いました。その上で、豊田市の交通事故の実態を把握し、今後の交通安全対策の展開に活用するための基礎資料（事故マップ）を作成しました。

⑥ 「平成28年とよたの交通事故」作成委託 (受託事業 豊田市交通安全市民会議)

- ・平成28年に発生した交通死傷事故の速報データ及び平成27年までに発生した交通死傷事故データを解析して、市民啓発用冊子「とよたの交通事故」を作成しました。

⑦ (仮)歩行者通行空間整備計画作成業務委託 (受託事業 豊田市)

- ・豊田市が策定する(仮)歩行者通行空間整備計画において、過年度の自主研究で整理したヒヤリハット情報を活用して、計画策定作業の支援を行いました。

⑧ 猿投台地域交通安全対策調査 (受託事業 豊田市)

- ・地域予算事業として地域住民との共働により危険箇所における対策案を検討する

ことを目的に、道路交通状況や交通事故発生状況を踏まえて交通安全上の課題を抽出・整理し、地域会議での議論とまち歩きおよびアンケート調査を経て、対策の方向性を整理しました。

- ⑨ スマート交差点実証実験評価業務委託 (受託事業 (株)デンソー)
・(株)デンソーがメーカーと開発した発光道路標示システムの公道実証実験を刈谷市で実施することに併せて、その効果測定と実験運営支援を行いました。
・2か年度の最終年度として、一時停止交差点における運転行動を収集・整理して、効果等をまとめました。
- ⑩ 歩行者保護施策評価のための基礎調査業務委託 (受託事業 豊田市)
・豊田市が取り組んでいる横断歩道での歩行者保護施策（①速度遵守、②ハイビーム活用、③横断歩道での歩行者優先）の評価を行うことを目的に実施しました。
WEB調査を行った上、既存の調査と併せて評価を行いました。

(2) 交通円滑化分野（自主事業2件、受託事業2件）

- ① 豊田市における貨物車の走行実態に関する基礎的研究 (自主事業)
・豊田市を南北に縦断する貨物車トリップに着目した分析により、効率的な配送、及び都市内交通環境改善に資する知見を得ることを目的に、貨物車の高速道路利用の効果について、道路管理者側と利用者側の両面から試算を行いました。
- ② 豊田市TDM施策を評価する簡便な指標の研究 (自主事業)
・おいでんバス運行データを活用し、TDM施策の効果を低コストで、タイムリーに評価できる簡便な指標を導き出すことを狙いに、データ解析を行ってほかのデータと比較評価を行いました。
- ③ 交通需要マネジメント関連施策業務委託 (受託事業 豊田市)
・低炭素型交通システムの実現に向けた施策を効果的に進めるため、「豊田エコ交通をすすめる会」の活動を支援するとともに、エコ交通出前教室を実施してTDM施策の普及活動を行いました。
- ④ 刈谷市交通渋滞対策検討補助作業委託 (受託事業 (一社) 中部経済連合会)
・次年度に刈谷市で実施する予定の交通渋滞解消・緩和のための社会実験の企画について助言を行いました。

(3) 公共交通分野（自主事業2件、受託事業3件）

- ① 日報データによるタクシー利用特性に関する研究 (自主事業)
・豊橋市を対象に、昨年度の受託事業で入手したデータに追加的にデータ収集を行った上、タクシーの利用実態を解析し、タクシー利用の特性について検討しました。
- ② 乳幼児を伴う路線バス利用の際の障壁に関する研究 (自主事業)
・ベビーカー利用など、乳幼児を伴った路線バス利用の際に利用者が障壁と感じる要素についてWEBアンケート調査を行い、バスの利用者と非利用者、そして子連れあり/なしの比較分析を行いました。

- ③ 豊田市公共交通評価業務委託 (受託事業 豊田市)
・基幹バス・地域バスに関する定量指標の算出と評価シートの作成を行うとともに、新たな公共交通評価システムに基づく自己目標立案等の支援を行いました。
- ④ さんさんバス路線利用状況調査業務委託 (受託事業 みよし市)
・さんさんバスの乗降実態（バス停間 OD 調査）による実態把握を行いました。
- ⑤ 路面公共交通システム導入検討業務委託（受託事業：名古屋市）
・名古屋市の「なごや交通まちづくりプラン」に位置づけられた路面公共交通システムの導入可能性を判断するための種々の需要予測を行いました。

(4) 環境分野（自主事業1件、受託事業0件）

- ① 多様なモビリティ共存による低炭素交通実現研究（自主事業）
・次世代自動車を体系的に整理し、運輸支局毎の普及状況を整理した上、市町村の普及施策（補助金支給等）及び基本統計データとの関連を分析しました。

(5) 総合・その他分野（自主事業1件、受託事業1件）

- ① 高齢者モビリティの選択要因と支援方策に関する研究（自主事業）
・高齢者の運転免許更新に際しての講習結果を踏まえながら、安全教育のみならず公共交通の利用方法の講習も実施し、総合的に高齢者のモビリティ選択を支援することを目的としています。講習結果による高齢者の運転特性と運転意向等に関する分析を行ったと同時に、免許返納後の高齢者の移動手段を支える連携方策として、情報提供機会の創出ならびにツールの検討を行いました。
- ② 立ち乗り型パーソナルモビリティ実証実験評価業務委託（受託事業 豊田市）
・昨年度に続き、豊田市とトヨタ自動車が実施する立ち乗り型パーソナルモビリティによる移動支援実証実験の評価を行った上、次年度に実施予定の規制緩和に向けた実証実験の企画提案を行いました。

上記の自主研究事業、受託研究事業のほか、平成28年度では、国の科学研究費助成事業に採択された研究を3テーマ（当研究所の研究員が研究代表者になっているのは1テーマ：「高齢者のエイジングと安全な自動車運転の新しい関係に関する研究」、当研究所の研究員が研究分担者になっているのは2テーマ：「中国の新型城鎮化政策による農民工の都市住民化動向と低炭素まちづくりへの影響の調査」と「PT調査における生成原単位減少の原因に関する基礎的調査研究」）のそれぞれについて、関連する研究活動を行いました。

また、公益財団法人住友財団の2016年度環境研究助成を受けて「超小型電気自動車によるCO₂削減効果の実践的検証と導入のあり方に関する検討」を、公益財団法人三井住友海上福祉財団から2016年度研究助成（交通安全等部門）を受けて「高齢者講習結果を活用した高齢ドライバーの免許返納意向・事故歴の分析」を、研究代表者と分担者として実施しました。さらに、一般財団法人国土技術研究センターの平成28年度研究開発助成「高齢者の活動しやすさを支える都市のあり方とその評価に関する研究」についても、分担者として実施しました。

2 報告会・セミナー

(1) 25周年記念 研究成果報告会・講演会（主催）

日 時：平成28年7月5日（火）

場 所：豊田産業文化センター 小ホール

内 容：記念講演 「豊田市でのミライ・モビリティ・チャレンジ」

森川高行（名古屋大学 未来社会創造機構 教授）

成果報告 山崎基浩・西堀泰英・福本雅之・加藤秀樹

パネルディスカッション 「豊田都市交通研究所の将来を語る」

コーディネーター 原田 昇（東京大学大学院教授）

パネリスト 友山茂樹（トヨタ自動車株式会社専務役員）

太田稔彦（豊田市長）

太田勝敏（豊田都市交通研究所所長）

参加者：138名（聴講者）

(2) 豊田まちと交通勉強会（まちべん）

回 数：11回

場 所：豊田都市交通研究所

内 容：外部からの情報提供 金森 亮（名古屋大学未来社会創造機構）

向井 希宏（中京大学心理学部）

成果発表

当研究所研究員9人

参加者：延べ300名

3 論文発表、著作、講演等

	国際論文 (査読付き)	国際論文 (概要査読)	国内論文 (査読付き)	国内論文 (査読なし)	著作・資料 寄稿	講演
(1) 交通安全	2編	3編	4編	1編		3回
(2) 交通円滑化	1編		2編	1編		
(3) 公共交通			3編	8編		3回
(4) 環境・総合	3編	2編	1編	9編	5冊	19回
合 計	6編	5編	10編	19編	5冊	25回

4 資料発行

(1) 機関紙「まちと交通」

① 55号（平成28年 5月）特集：豊田市における交通事故データの分析と活用

② 56号（平成28年 8月）特集：デジタル日報データを用いたタクシーの流動実態分析

③ 57号（平成28年11月）特集：自動運転の社会への実装に向けて

④ 58号（平成29年 2月）特集：豊田市の地域特性を活かした交通現象の把握

(2)「豊田都市交通研究所年報 平成28年度版(平成27年度実績)」(平成28年6月)

(3)「25周年記念研究成果報告会・講演会開催記録」(平成28年8月)

(4)「公益財団法人豊田都市交通研究所 25年のあゆみ」(平成28年7月)

5 研究企画委員会

回	年月日	主な議題
1	H28.4.18	1 前回委員会議事録（案）確認 2 平成28年度研究企画委員会開催計画（案）について 3 平成28年度研究計画について
2	H28.8.22	1 前回委員会議事録（案）確認 2 平成28年度研究進捗状況について 3 25周年記念成果報告会・講演会開催報告 4 今後の研究企画委員会の進行方法について
3	H28.10.25	1 前回委員会議事録（案）確認 2 平成28年度研究進捗状況について
4	H28.12.7	1 平成29年度研究企画提案プロセスについて 2 平成29年度研究企画（案）について
5	H29.2.27	1 平成29年度研究企画（案）評価結果について 2 平成28年度研究進捗状況について 3 平成29年度の広報活動へのご協力のお願いについて

« 法人運営 »

1 理事会

回	年月日	内 容
25	H28.5.16	議案第 1号 評議員の候補者の選出について（決議事項） 議案第 2号 理事の候補者の選出について（決議事項） 議案第 3号 研究企画委員会の委員の選任について（決議事項） 議案第 4号 平成27年度事業報告及び決算について（承認事項） 報告第 1号 平成27年度基本財産等の運用状況について 報告第 2号 平成27年度理事長、副理事長及び専務理事の職務の執行状況について
26	H28.5.31	代表理事（理事長、副理事長、専務理事）の選定について
27	H28.7.8	評議員の候補者の選出について
28	H28.11.14	議案第 5号 紙与規則の一部改正について（決議事項） 議案第 6号 平成28年度収支予算（損益）の補正について（承認事項） 報告第 3号 平成28年度理事長、副理事長及び専務理事の職務の執行状況について 報告第 4号 平成28年度事業の執行状況について
29	H28.12.26	給与規則及び就業規則の一部改正について
30	H29.1.20	評議員の候補者の選出について 研究企画委員の選任について
31	H29.3.27	議案第 7号 紙与規則の一部改正について（決議事項） 議案第 8号 研究企画委員会の委員の選任について（決議事項） 議案第 9号 事務局長の選任について（決議事項） 議案第10号 評議員の候補者の選出について（決議事項） 議案第11号 理事の候補者の選出について（決議事項） 議案第12号 第14回臨時評議員会の決議の省略の方法について（決議事項） 議案第13号 第15回定期評議員会の招集について（決議事項） 議案第14号 平成28年度収支予算（損益）の補正について（承認事項） 議案第15号 平成29年度事業計画及び収支予算（損益）について（承認事項） 報告第 5号 新中期ビジョンの策定について

2 監事会

回	年月日	内 容
1	H28.5.11	会計・業務監査

3 評議員会

回	年月日	内 容
10	H28.5.10	評議員の選任について 理事の選任について
11	H28.5.31	議案第 1号 評議員の選任について（決議事項） 議案第 2号 理事の選任について（決議事項） 議案第 3号 平成27年度事業報告及び決算」について（承認事項） 報告第 1号 平成27年度基本財産等の運用状況について 報告第 2号 平成28年度事業計画及び収支予算（損益）について 報告第 3号 研究企画委員会の委員の選任について
12	H28.7.29	評議員の選任について
13	H29.2.10	評議員の選任について

« 附属明細書 »

平成28年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため、作成していない。